

平成26年度 財政援助団体監査の結果（指摘事項）に基づく措置状況等の報告

- 1 監査の種類 財政援助団体監査
- 2 監査対象 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団
商工農水部商業勤労課（財政援助に関する事務の所管所属）
- 3 監査実施期間 平成27年1月16日
- 4 監査結果報告 平成27年3月31日

監査の結果（指摘事項）

措置（具体的内容）・対応状況

【公益財団法人四日市市文化まちづくり財団】

<p>(1) 事業実績報告書について 平成25年度公益財団法人四日市市文化まちづくり財団レジャー施設運営事業費補助金実績報告書の伊坂ダムサイクルパークに係る利用料収入と平成25年度レジャー施設運営事業費補助金収支決算書のサイクルパーク収入決算額に齟齬が見受けられた。報告書などは正確に作成し、不備のない書類を提出すること。</p>	<p>【措置済】 平成27年 3月31日 平成26年度公益財団法人四日市市文化まちづくり財団レジャー施設運営事業費補助金実績報告について、正確に作成し、不備のない書類を提出した。</p>
---	---

【商業勤労課】

<p>(1) 補助金の交付申請及び交付決定に係る事務手続について 補助金の交付申請及び交付決定について、公益財団法人四日市市文化まちづくり財団レジャー施設運営事業費補助金交付要綱に規定する様式ではなく、四日市市補助金等交付規則の規定により処理されていた事例が見受けられた。不備のない適切な事務処理を行うこと。</p>	<p>【措置済】 平成27年 4月 1日 平成27年度公益財団法人四日市市文化まちづくり財団レジャー施設運営事業費補助金について、公益財団法人四日市市文化まちづくり財団レジャー施設運営事業費補助金交付要綱に規定する様式により、補助金の交付申請を受付け、交付決定を行った。</p>
<p>(2) 事業実績報告書について 平成25年度公益財団法人四日市市文化まちづくり財団レジャー施設運営事業費補助金実績報告書の伊坂ダムサイクルパークに係る利用料収入と平成25年度レジャー施設運営事業費補助金収支決算書のサイクルパーク収入決算額に齟齬が見受けられた。不備のない書類の提出を求め、受領時には十分確認するとともに、適切な事務処理を行うこと。</p>	<p>【措置済】 平成27年 3月31日 平成26年度公益財団法人四日市市文化まちづくり財団レジャー施設運営事業費補助金実績報告について、不備のない書類の提出を求め、受領時には十分確認した。</p>

平成26年度 財政援助団体監査の結果（意見）に基づく措置状況等の報告

- | | |
|----------|--|
| 1 監査の種類 | 財政援助団体監査 |
| 2 監査対象 | 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団
商工農水部商業労働課（財政援助に関する事務の所管所属） |
| 3 監査実施期間 | 平成27年1月16日 |
| 4 監査結果報告 | 平成27年3月31日 |

監査の結果（意見）

措置（具体的内容）・対応状況

【公益財団法人四日市市文化まちづくり財団】

(1) 伊坂ダムサイクルパークの施設整備について 市民の憩いの場として、トイレや軽食堂などの施設整備を早急に行うこと。【改善事項】	【 継続努力 】 平成27年 9月30日 四日市市から委託を受けている休憩施設の施設整備については、管理運営上気づいたことを市に報告するなど連携を取りながら行っている。今後も継続し市民の憩いの場となるよう努力していく。（平成27年度、喫茶店のテラス塗装工事、休憩施設のシャワー室設置を予定している。）
	【 継続努力 】 平成28年 3月31日 施設整備として、平成27年度に、喫茶店のテラス塗装工事、休憩施設のシャワー設備設置工事を四日市市が行った。 トイレの設置については、四日市市とともに関係団体と設置に向けた調整を行っている。
(2) 施設の安全管理について 伊坂ダムサイクルパーク、四日市スポーツランドにおいて、日常の安全管理のポイントを定め管理日誌にチェック項目を追加するなどし、利用者の立場に立った施設や遊具などの安全管理を行うこと。【改善事項】	【 措置済 】 平成27年 4月 1日 管理日誌にチェック項目を追加し改善をはかった。各施設では、遊具や貸出備品の安全点検チェック表に基づき安全管理に努めている。 今後も随時チェック項目を見直し、安全な管理運営を行っていく。

<p>(3) 施設のPRについて それぞれのレジャー施設について、日常的に継続するPRとイベント告知などスポット的なPRを活用して、集客効果の高いPRに努めること。また、PRにあたっては、市と十分連携を図ること。【要望事項】</p>	<p>【 継続努力 】 平成27年 9月30日 イベントについては四日市市の広報でPRし、継続するPRはホームページや家族向けの情報誌に掲載して情報を周知している。また、四日市市の関係する地域情報マップにも掲載していただくなど、今後も引き続き効果的なPRをはかっていく。</p>
<p>(4) 委託契約について 機械警備業務をはじめ多くの業務を委託している。委託料の内容について、きめ細かい精査や委託先と対等に交渉ができるよう、専門的技術、原価計算や法律解釈などについての知識及び交渉能力を身につけた実務能力の高い職員を育成し、安易な委託の防止や委託コストの合理的圧縮など、より無駄のない委託コストの実現に取り組むこと。また、1者単独随意契約の妥当性について、明解な根拠に基づいて事務を行うこと。【改善事項】</p>	<p>【 措置済 】 平成28年 3月31日 効果的なPRをはかることにより、伊坂ダムサイクルパークで前年比約13,000人の30%増、四日市スポーツランドで前年比約15,000人の19%増の来場者数となった。</p>
<p>【商業勤労課】</p>	<p>【 継続努力 】 平成27年 9月30日 契約及びその価格については、技師が仕様書等により内容を確認、過去の実例や建設物価を参考に価格を精査している。契約の妥当性を含め、業務について常に課題意識を持ち、四日市市の関係機関に相談をするなど、事務能力の向上を図るとともに、無駄のないコストの実現を目指す。</p>
<p>(1) 収支実績の確認について 伊坂ダムサイクルパーク、四日市スポーツランドの収支実績について、事務が適正に行われているか実査により確認すること。利用料収入と証憑類が整合しているか、費用が施設運営に必要なものか、その金額は妥当かなどについて、抽出による実査を行い、補助金交付団体に対する牽制を徹底すること。【改善事項】</p>	<p>【 措置済 】 平成28年 3月31日 契約の妥当性を含め、業務について常に課題意識を持ち、四日市市の関係機関に相談をすることにより、事務能力の向上を図った。例えば、芝生管理業務委託については、委託内容と委託先の精査を行い、年間施行回数を2回から3回に増やし、業務の質を向上させながらも、コストについては約19万円から約20万円と1万円の増額に抑えるなど、顧客満足度の向上を図りながら、無駄のないコストの実現を行った。</p>
<p>(1) 収支実績の確認について 伊坂ダムサイクルパーク、四日市スポーツランドの収支実績について、事務が適正に行われているか実査により確認すること。利用料収入と証憑類が整合しているか、費用が施設運営に必要なものか、その金額は妥当かなどについて、抽出による実査を行い、補助金交付団体に対する牽制を徹底すること。【改善事項】</p>	<p>【 措置済 】 平成27年 6月16日 伊坂ダムサイクルパーク、四日市スポーツランドの収支実績について、事務が適正に行われているか職員により抽出による実査を行った。今後も引き続き抽出による実査を行い、補助金交付団体に対する牽制をはかっていく。</p>

<p>(2) 補助金額の妥当性について それぞれのレジュー施設の運営に対して、多額の補助金が支出されている。補助金が確実に施設運営に活用されているか、交付額は過剰ではないかなどについて確認し、補助金額の妥当性を検証すること。【改善事項】</p>	<p>【 継続努力 】 平成27年 9月30日 補助金額の妥当性を検証し、適正な補助金の交付に努めていく。</p>
	<p>【 措置済 】 平成28年 3月23日 補助金額の妥当性を検証し、平成28年度当初予算を査定した。前年度の実績と次年度事業計画を精査した結果、前年度と同額が妥当であると判断した。</p>